

劇場をつくる



2025年日本建築学会賞（作品）：高槻城公園芸術文化劇場

©Akira Ito.aifoto

日建設計 江副 敏史 講演会

2026
2/5 木

14:30 ▶ 16:30 (開場14:00)
横浜市開港記念会館 講堂
(みなとみらい線 日本大通り駅 1番出口)

入場無料
定員200名
(要申込・先着順)



えぞえ さとし
江副 敏史

2025年日本建築学会賞（作品）を受賞した高槻城公園芸術文化劇場。公園の緑に溶け込み、大阪の森の木を纏った劇場が、まちと人をつなぐ新しい文化拠点として誕生しました。木のぬくもりに包まれた空間、光と風が通う開放的な設計、そして音楽を豊かに響かせる工夫。この劇場は、地域の自然と歴史を未来へつなぐために、どのような発想と技術で生まれたのでしょうか。

セミナーでは、その舞台裏を江副氏よりご講演いただきます。

横浜市 建築セミナー



または

右の二次元コードからお申し込みください。

- お申し込みには、「横浜市電子申請・届出サービス」にログインが必要です。アカウントをお持ちでない方は、「横浜市電子申請・届出サービス」の新規登録からアカウントを作成し、申込フォームへお進みください。
- 手話通訳、筆記通訳をご希望の場合はその旨を申込時にお申し出ください。手話通訳者の手配が必要となりますので、締め切りは1/21となります。
- インターネットが利用できない方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

申込フォーム



申込期間

12/22[月] ▶ 2/2[月]

・1980年 京都大学建築学科卒業 株日建設計に入社
・現在 同社、デザインフェロー

・兵庫県立芸術文化センター（2005）、フェスティバルホール（2012）、豊中市立文化芸術センター（2016）、観音寺市民会館（2016）、アクリエ姫路（2021）、枚方市総合文化芸術センター（2021）、高槻城公園芸術文化劇場（2023）など国内トップレベルのホール建築の設計を担当。

・また中之島フェスティバルタワー（2012）、フェスティバルタワーウエスト（2017）、JPタワー大阪（2024）大阪ワールドトレードセンター ビルディング（1995）などの超高層オフィスの実績も持つ。

・他に大阪弁護士会館（2006）、福山市中央図書館（2008）など建築の素材感と構造の力強さを生かした設計で、日本建築学会賞、日本建築学会作品選奨、BCS賞、JIA関西建築家大賞など多くの建築賞を受賞。

